

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市都市緑化センター	
(2) 施設の設置目的	
緑化啓発を目的とした各種展示・講習会の開催及び市民緑化活動に対する支援・指導を行うため	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 公園緑地整備課	
(4) 指定管理者名	
堺グリーンパートナーズ (公益財団法人堺市公園協会、南海ビルサービス株式会社、NPO法人グリーンカレッジ大阪)	
(5) 指定期間	
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで(1年間)	
(6) 主な事業	
・ 都市緑化センター運営事業 (1) 施設の管理に関する業務 施設、設備の維持管理・保守点検・施設修繕 (2) 施設の運営に関する業務 花と緑のまちづくりに関する相談・庭づくり教室等の緑化意識向上に向けた講習や展示会・施設利用案内等・苦情対応 (3) 植物の管理に関する業務 庭園内の樹木、草花及び芝生等の適正管理 ・ 自主事業 体験・交流型のイベント等	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
文化・教育施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	市民(不特定多数)
(12) 近隣の類似施設	
花と緑と自然の情報センター(大阪市)、大泉緑地花と緑の相談所(大阪府)	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	・施設を老若男女を問わず、花と緑を楽しめる場として運営した。 ・来場者が安全で快適な庭園散策を楽しめるよう、安全と快適さを最優先に考慮した。 ・新型コロナウイルス感染症への対応は緩和傾向であったが、市と連携し、検温、消毒、換気、ソーシャルディスタンスの確保など、適切な対策を実施し、感染リスクを低減しながら施設を運営した。 ・個人情報の保護については、指定管理者が定める個人情報保護規程・情報公開規程に則り、厳格に管理した。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	・緑の相談窓口では、樹木医をはじめとする緑の専門家を招き、相談者に適切なアドバイスを提供した。 ・来場者への適切な対応と高品質なサービスの提供をめざし、年間9回の職員研修を実施し、職員のスキル向上に努めた。 ・施設の維持管理に関しては、自動ドアの修理や入館カウンターの更新、非常出口表示看板の更新など、園内の状況や設備の定期的な点検を通じて施設の状態を把握した。また、損傷が拡大する前に補修する「予防保全」を重視し、施設の安全性を維持し、ライフサイクルコストの削減に努めた。
施設の設置目的に沿った事業の実施	・新型コロナウイルス感染症対策は段階的に緩和されてきたが、引き続き対策を講じながら、年度事業計画に基づき業務を実施した。 ・都市緑化を推進する当センターでは、市民が日常的に行う緑化活動に関する相談を受け付けた。(2,538件) ・展示会や講習会を通じて緑化活動や植物について学ぶ場を提供し、都市緑化を促進した。さらに、緑に関するボランティア活動の場を提供することで、緑を通じたコミュニティ活動の活発化に努めた。
その他特筆すべき取組	市民ボランティアとの協働や、企業との連携による庭園管理、庭園の新しい利活用の検討、提案型の館内装飾、SNSを活用した情報発信に取り組んだ。

イ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえ、展示会や講習会等の開催等、市民ボランティアとの協働を円滑に行い、また、新たな企業連携に取り組む等、適宜、市と調整しながら適切に施設運営を実施した。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指定管理者名	堺市公園協会・南海ビルサービス共同体	堺市公園協会・南海ビルサービス共同体	堺市公園協会・南海ビルサービス共同体	堺グリーンパートナーズ	アメニス・ECCOMグループ
利用者数(単位:人)	162,297	83,947	84,898	126,520	-
稼働率(単位:%)	多目的室 86.5%	多目的室 55.3%	多目的室 83.8%	多目的室 85.6%	-
利用者満足度(単位:%)	98.0	93.0	98.0	87.5	-

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	・花や緑に関する講習会を年間122回、展示会を年間33回開催した。 ・大阪府の「おおさか健活マイレージ アスマイル」に参加し、本施設に来館いただくことで、緑化の啓発だけでなく健康推進にも寄与した。 ・庭園の利活用として部屋及び庭園を貸し出す「レンタルガーデン」や夜間開館イベントの開催した。 ・ホームページの自主制作・運用管理や、スマートフォン用表示の最適化、マップアプリとの連携を実施し、SNS投稿を毎日行うなど、積極的な情報発信に取り組んだ。 ・緑の相談や講習会の受付をオンライン化し、利用者アンケートをwebから回答できるように改良した。 ・「見て・触って・楽しめる・学べる」をキーワードにした提案型の館内装飾を実施した。
-------------	---

意見・苦情・要望等への対応	・イベント時の音、アスマイルサーバーメンテナンスによるトラブル、点字ブロックの障害に関する苦情が3件あったが、いずれも即時対応し、市に報告した。
その他特筆すべき取組	・情報発信の手段としてSNS（ブログ、Facebook、X（旧Twitter）、Instagram）に力を入れ、毎日発信を実施した。 ・堺市広報課よりアドバイスを受け、特にInstagramに力を入れた結果、フォロワーを348人から1,632人（+1,284人）まで増やすことができた。

ウ 市による状況分析

サービス向上・利用促進に向け、SNSによる情報発信等、新しい取組を実施し、親子連れなど新しい利用者層の集客に成果があり、入館者数においても新型コロナウイルス感染症における影響からの回復の兆しが見れる。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

指定管理業務		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
指定管理者名		堺市公園協会・南海ビルサービス共同体	堺市公園協会・南海ビルサービス共同体	堺市公園協会・南海ビルサービス共同体	堺グリーンパートナーズ	アメニス・ECCOMグループ
収入	指定管理料	63,078,704	63,657,408	60,957,408	56,000,000	53,000,000
	利用料金	0	0	0	169,000	200,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	876,600	320,500	572,900	569,400	0
合 計		63,955,304	63,977,908	61,530,308	56,738,400	53,200,000
支出	人件費	42,004,372	40,845,116	40,345,056	35,398,364	18,710,000
	委託料	1,041,979	1,286,697	1,037,471	627,143	9,390,000
	総支出額に占める委託料の割合	1.6%	2.1%	1.7%	1.2%	17.7%
	修繕費	386,885	5,095	157,248	2,000,100	1,800,000
	光熱水費	5,999,499	5,997,712	4,954,030	6,408,273	6,937,000
	その他	14,843,341	11,881,697	13,148,611	8,558,907	16,157,000
合 計		64,276,076	60,016,317	59,642,416	52,992,787	52,994,000
収支差額		-320,772	3,961,591	1,887,892	3,745,613	206,000
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
収 入	1,646,020	955,169	898,989	2,222,219	1,695,000
支 出	1,042,870	452,602	659,219	1,959,954	985,379
収支差額	603,150	502,567	239,770	262,265	709,621
(市への納付金の額)	—	—	—	—	—

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	・令和3年度より、指定管理協定額が減少しているが、レンタルガーデン(貸館業務)をスタートさせ収入の確保に努めた。 ・節水・節電の取組を積極的に実施し、HPの製作等、作業の内製化を図ることで、経費削減に努めた。
------------	---

ウ 市による状況分析

・令和3年度より、指定管理料が減少しているが、HPの自主製作等による委託事業費減など作業の内製化による経費削減に努めたことは評価できる。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
来館者数	180,000人以上/年	126,520人
都市緑化にかかる相談件数	3,100件以上/年	2,538件

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者アンケート調査における当施設及びイベント、講習会、展示会の利用者満足度の項目	満足度「満足」「どちらかという満足」90 %以上	87.5%

■ 収支

指標	目標	実績
自主事業における財源収入の増	50万円以上/年	107万円

イ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえ、来館者数や都市緑化に係る相談件数の目標達成は至らなかったが、親子連れ等に向けた満足度の高い新しいイベント開催等を行うことで新しい利用者層が増えたことは評価できる。また、グリーンショップの商品等を変更するなど工夫を行い自主事業における財源収入が増加したことは評価できる。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	・緩和された新型コロナウイルス感染症対策のもと、SNSによる情報発信や親子連れ向けのイベント開催等、新たな利用促進の取組を行った結果、来館者数や相談件数を増加させることができたが、外出自粛の影響のため、目標値は達成できなかった。 ・収支については、レンタルガーデン(貸館業務)をスタートさせたこと、節水・節電の積極的な実施や、作業の内製化を図り、経費削減に努めた結果、適正な経費執行ができた。様々な新規取組を始めたことも含め、全体的に適正な管理運営ができた。	新型コロナウイルス感染症の影響のため、目標値は達成できなかったが、SNSによる情報発信や親子連れ向けのイベント開催等、目標達成に向け新しい様々な取り組みを実施するなど、適正な管理運営を実施できたことは評価できる。
今後の取組	令和4年度で当施設の指定管理業務を終了。次期指定管理者へ適切に引継ぎができるよう対応を実施した。	令和5～7年度で新しく指定管理者を公募し、現指定管理者と別団体が本指定管理を引き継いだ、適切に引継ぎがなされた。なお、引き続きSNS等での情報発信や親子連れ向けの事業の実施などに取り組まいたい。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80～100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの